



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2022年4月27日

企業・団体名 西日本電信電話株式会社

代表者名 富山支店長 宮崎 俊之

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和3年10月21日（宣言日）～令和4年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】あらゆるモノや人がつながるIoT、AI、ビッグデータ社会において、生活を守る重要なインフラを提供する企業グループとして、高品質で災害やサイバー攻撃にも強いサービスの提供により、安心・安全な地域社会づくりに貢献します。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害等が発生した場合に備え、災害対応力の確認・強化を目的に富山に起こりうる災害を想定した訓練を実施しました。 ・サービス品質の向上に向けて、故障の未然防止に向け、通信装置のパフォーマンスを日々チェックし、故障の予兆段階で速やかに対処を行うなど、サービス品質の向上に向けた取組みを実施しました。 ・安心・安全な通信サービスの提供やお客さまの課題解決のためにセキュリティ知識だけでなく実践力を高める取組みを実施するとともに、情報セキュリティ啓発期間を設け、社員のセキュリティ意識醸成を図ることにより、高品質なセキュリティサービス提供を通じた安心安全な地域社会づくりを推進しました。
2	<p>【目標】社会の持続的発展のため、社会の課題解決に向けたさまざまなソリューション、それを支える光サービスの拡大等を通じ、イノベーションを創出し、豊かな社会づくりに貢献します。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモート社会が急速に進展し、社会活動や価値観が急激な変化を遂げる中で、ビジネスチャットと電話サービスを融合させた新たなサービスをいち早く提供するなど、地域社会のさらなるスマート化・活性化を推進する取組みを展開しました。 ・地域パートナー企業と連携し、漁業のDX推進の一環として、情報通信技術を活用したICTブイを設置し、養殖実証実験をサポートするための実証を開始いたしました。
3	<p>【目標】自らの環境負荷の抑制に努めるとともに、ICTの提供を通じて、地球規模での環境問題の解決に努め、環境と共生した社会づくりに貢献します。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社用車を年間で5台(ガソリン車)廃止し、2台のEV化を実施しました。 ・環境保全の取組みとして、東田地方ビル・不二越ビル・桜橋ビルの周辺清掃を年6回実施しました。併せて、東田地方ビル前の「いたち川公園植樹樹」を整備し、黄花コスモス・マリーゴールドの植栽や草とりを実施しました。 ・紙使用量の削減に向けた取組みでは、社内で一人当たりの紙使用量(印刷枚数)を定期的に共有し、紙購入量を2020年度比で2割削減しました。